

編集フジタが実験!

激熱ツインカムはホントに冷えるのか!?

海外メディアでも絶賛されるほどの性能とは一体どれほどのものなのか体感するべく、編集部フジタが真夏の市街地でテストライド。通常ならオーバーヒートするくらいの炎天下で果たしてラブジャグズはどれだけエンジンをクールダウンできたのでしょうか!

SET UP

まずは取り付け!



これなら取り付けもカンタン!



お〜! 強烈な風が吹いてます!

実験データ

人間もオーバーヒートしそうです...



- 日時 8月某日
- 天気 猛烈に晴れ!
- 気温 35°C以上!
- 車両 2007 FLTR



オプションのフレームマウントキット(左)や、パイブレーションマスター(右)を使うことで振動をかなり軽減することができ、安心感がさらに高まるのだ

基本はホーンのステーに装着。電源もカプラーオンでOKだ!

ホーンステーに本体を取り付け、付属のコードをアクセサリ用カプラーに接続すればイグニッションに連動して作動する。バッテリーから直接電源をとることも可能

2 連のファンは見た目のインパクトだけでなくサイズもそれなりに大きいですが、ホーンマウントで装着するとそれほど足に当たることはなく、意外と気にならなかった。しかしひとたびスイッチを入れると「キューーン!」とデュアルファンが高速で回転を始めた! エンジンに当たった風が熱を拡散させながら右側まで流れて行くのがよくわかった。

さて、実際に走行して感じたのは「ラブジャグズの真価は停車した時にこそ発揮される」ということだ。例えば信号待ちで止まった場合、ノーマルだとシート



横への出っ張りはホーンと同じくらいなので左足との干渉はほとんどない。見た目もエンジンに馴染んで違和感なし

下から強烈な熱がモワッと上がってくる。その対策としてヒートガードをつけている人も多いが、ラブジャグズの方が間違いなく効果は高いと言える。また、市街地でストップ&ゴーを繰り返していると走行風でエンジンを冷やすことができず、次第にオイルが本来の性能を発揮できなくなり、トラブルに発展することもあるがラブジャグズならそれも防げる。大排気量で発熱量も多いツインカムの場合、熱トラブルが起こるのは真夏だけの話ではない。長期的な目で見れば、ラブジャグズは愛車を守るためにも有効なパーツなのだ!

走行風で冷やせない街乗りこそクールマスターの威力を感じる!

で、走ってみた!



ノーマル状態

クールマスター作動!

メーカーのテストではプラグの少し下あたりのシリンダー外壁の温度を計測。ノーマル状態でアイドリングすると表面温度が205度まで上昇したが、そのままラブジャグズを始動させると8分後には145度まで下がった。温度が適切ならばオイルは本来の性能が発揮でき、エンジンにかかる負担もかなり軽減できる。ラブジャグズはエンジンのケアにも一役買っているのだ!



エンジン温度が下がった!

付けた瞬間からエンジン温度が下がった!



ココでしか買えません!



Love Jugs専用サイトを今すぐチェック!

海外で大きな話題を呼んでいるラブジャグズがついに日本にも上陸し、専用ウェブサイトにて販売がスタート! ここで紹介している「クールマスター」のほかにも、少し大型でカスタムパーツとしての存在感も高い初期モデルの「オリジナル」もラインアップしている。まだまだ残暑も厳しいシーズンなので今すぐゲットするべし!

www.love-jugs.jp

クールマスター

小型ながらパワフルな電動ファンでシリンダー外壁に強烈な風を当てエンジン冷却する、アメリカ生まれのニューパーツ。6万4798円

強力空冷ファンでもうオーバーヒートは恐くない!

海外で話題の新パーツが上陸!

LOVE JUGS

THE MOST POWERFUL & EFFECTIVE V-TWIN COOLING SYSTEM IN THE WORLD

強力デュアルファンで灼熱のツインカムを冷やせ!

連日猛暑だった今年の夏、愛車に乗っていて「エンジン熱すぎ!」と叫んだ人も多のでは? 日本に限らず世界のハーレー乗りにとって共通の悩み事になっているエンジンの熱問題を大幅に改善するパーツとして海外で話題になっているのがこの「LOVE JUGS」だ!

text/Y.Fujita 藤田佳照 photo/T.Masui 増井貴光
問い合わせ/呉工業 TEL 03-5773-2391 www.kure.com



アメリカで特許を取得した優れた設計。

Vツインで一番熱が発生する前後シリンダーに強烈な風を当てて一気に冷やす。冷却効率が高いベストなデザインなのだ!



航空機にも使われる強靱なステンレス素材!

ボディはすべて航空宇宙産業にも使われる高品質ステンレスを使用。溶接部分がないのでスムーズで美しいリックスも備える



雨にも負けないモーターは小型ながらハイパワー!

毎分8000回転という強力なオリジナル設計のモーターは雨やホコリに強い高耐久品。消費電力も想像以上に少ない



ブラックエンジンにはコチラ。耐久性が高く色あせないのもうれしい。6万6960円

パフォーマンス向上に加えダメージ軽減も期待できる。

大排気量でビッグパワーを生み出すツインカムは発生する熱量もハンパじゃない。しかも近年のインジェクションモデルは厳しい排気ガス規制への対策として、エンジンに送り込むガソリンの量を少なく設定しているため、よりエンジンが熱を持ちやすくなってしまった。さらに渋滞が多い日本の交通環境はハーレーにとって世界で一番過酷! オーバーヒートはもちろん、エンジンオイルやエンジン自体がダメージを受けやすいのだ。そんな現代ツインカムを救世主として海外メディアで話題になっているのがこの「ラブジャグズ」だ。オリジナルの強力ファンで前後シリンダーに風を当ててエンジンを外側から強制的に冷やすシリンダーな機構だがその冷却効率は類似商品よりも圧倒的に高く、辛口で有名なジャーナリストさえも絶賛するほど。炎天下に停めたハーレーを12時間ノンストップでアイドリングし続けるという過酷なテストでも全く問題なかったようだ。

ツインカムのパワーを引き出し、ダメージリスクの軽減も期待できるラブジャグズは、日本のハーレー乗りにもこそマストなアイテムなのだ!